

(専門分野 I)

授業科目	日常生活の援助技術 I	講師	教員	実務経験	単位数
				○	1
学習目標	1.日常生活における生活環境の意義を理解し、安全・安楽に生活環境を整える技術を習得する。 2.看護におけるコミュニケーションの意義を理解し、人間関係形成のためのコミュニケーション技術を習得する。			時間数	1
				30	
				学年	
				1	
				時期	
回数	主 題	学習内容		授業方法	講師
1	人間のコミュニケーション	1.コミュニケーションとは 2.コミュニケーションの基本原理 3.コミュニケーションの種類と特徴		講義	教員
2	看護における生活環境	1.療養生活の環境 2.環境調整の援助		講義	教員
3	環境調整の援助技術①	1.ベッド周囲の環境整備 2.ベッドメイキング		講義	教員
4,5	環境調整の援助技術②	1.リネン類の取り扱い 2.ベッドメイキングの方法		演習	教員
6	医療におけるコミュニケーション 看護場面での効果的なコミュニケーション①	1.医療におけるコミュニケーション 2.看護師と患者の関係 1.接近的行動と非接近的行動 2.コミュニケーションを妨げるもの		講義 GW	教員
7	環境調整の援助技術③	1.臥床患者のシーツ交換の方法		講義	教員
8,9	環境調整の援助技術④	1.臥床患者のシーツ交換の方法		演習	教員
10	環境調整の援助技術まとめ①	1.臥床患者のシーツ交換のまとめ		講義	教員
11	環境調整の援助技術まとめ②	1.ベッドとベッド周囲の環境整備の実際		講義	教員
12	看護場面での効果的なコミュニケーション②	1.効果的なコミュニケーションの実際		講義 個人ワーク	教員
13	看護場面での効果的なコミュニケーション③	1.再構成の作成 2.再構成の分析		GW	教員
14	コミュニケーション障害のある対象への対応	1.コミュニケーション障害がある人の特徴 2.コミュニケーション障害のある対象への対応の実際		講義	教員
15	評価	筆記試験			
評価方法	筆記試験 50点 技術試験 50点	テキスト	系統看護学講座 基礎看護学[2] 基礎看護技術 I 基礎看護学[3] 基礎看護技術 II 看護がみえる vol.①基礎看護技術		